CSR Report 2020



目次

目次 CSR 方針 7 . 8 編集方針 KPI 9 . 10 会社概要 E. 環境の取り組み 11 . 12 トップメッセージ S. 社会の取り組み 13 . 14 事業案内:廃棄物事業 G. ガバナンスの取り組み .3 15 . 16 事業案内:リサイクル事業 マテリアルバランス 17 事業案内:洗浄・化学洗浄事業 5 環境測定データ 18 事業案内:環境コンサル事業

編集方針

報告対象組織

沿革

株式会社クリーンセンター

報告対象期間

2019年4月~2020年5月 (※一部対象期間外を含む)

発行時期

2020年12月

参考ガイドライン

環境省「環境報告ガイドライン」(2018年版) SDG コンパス

会社概要

商号 株式会社クリーンセンター

代表者酒田雅央設立1978年資本金1,000万円

従業員数 16名

所在地 福岡県北九州市門司区

新門司3丁目67番地の9

お問合せ先

株式会社クリーンセンター 担当:前田

₹800-0115

福岡県北九州市門司区新門司 3-67-9 フリーダイヤル: 0120-023-326

TEL: 093-481-4523 FAX: 093-481-4529

メール: marketing@clean-center.co.jp

加盟・参加団体

北九州商工会議所

公益社団法人 福岡県産業資源循環協会 一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会 一般社団法人 北九州市防災協会 公益財団法人 北九州国際技術協力協会 公益社団法人 門司法人会 九州環境エネルギー産業推進機構 (K-RIP)

北九州環境ビジネス推進会 NPO法人 九州環境カウンセラー協会 ふくおか石膏ボードリサイクル研究会



どんな状況でも事業を継続し、持続可能な企業へ進化 することで持続可能な社会へ貢献する

はじめに

当社のCSR(企業の社会的責任)の考え方や活動をまとめた「CSRレポート2020」も今年も発行する運びとなりました。このレポートには、当社の今が詰まっております。ステークホルダーの皆様には是非ご一読いただき、忌憚のないご意見を頂戴できますと幸いです。

新型コロナウイルスの影響

今回の報告対象期間内である2020年2月頃からは、新型コロナウイルスが社会を襲いました。小中高校の長期的な臨時休校、緊急事態宣言による経済活動の停滞、東京オリンピック・パラリンピックの延期など、過去に例のない状況が起きました。当社近隣でも集団感染が発生し、身近に潜んでいるリスクであることを肌で感じました。

当社でも景気低迷による影響は多少ありましたが、安定した企業運営ができております。大変な状況の中でも、ステークホルダーの皆様が支えてくださり、何より社員が屈することなく一緒に立ち向かってくれたおかげです。 心より御礼申し上げます。

社会インフラの一端として 「継続」する

社会全体が未曾有の事態で混乱している中、一つだけ心に誓ったことがあります。それは「継続」です。私たちの廃棄物処理がストップしてしまうと、街にゴミが溢れ、公衆衛生が保てなくなります。スムーズに廃棄できないと、企業の生産活動もストップし、需給バランスが

崩れ、社内的混乱を招くかもしれません。

トップ

メッセージ

改めて、廃棄物処理はサプライチェーンの一部で社会インフラの一端を担っており、その中のほんの一部かもしれませんが、当社も重要な構成要員の一員だと認識しました。社員の安全を一番に考えながら、どんな状況でも事業を継続する経営と運営の基盤をしっかりと強固なものにしていきます。

CSRを持続可能性の起点に

そのためにも、CSRをより推進していくことが重要です。経営と密接にESGの3つの観点から整理した重点項目に向けて、KPI (重要業績評価指標)を設定し活動を行ってまいります。このKPIには、関連するSDGs (持続可能な開発目標)のGoalを表現しており、日常的にSDGsを意識することで、より社員一丸となって社会課題の解決に取り組んでまいります。

CSRを起点に持続可能な企業へと進化し、持続可能な社会の構築に貢献をして参ります。皆様には今後もより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役

酒田 雅央

0/

事業案内

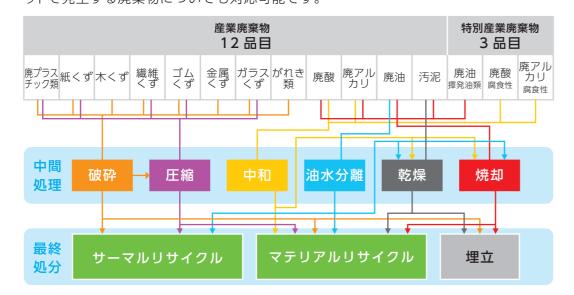
廃棄物事業

処分

工業系廃棄物や建設系廃棄物を中心に、 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の区分 を問わず、幅広い種類の廃棄物処理を行 っています。

また、アルカリ蓄電池、グラスウール (断熱材)、廃塗料類、クリーニング廃棄 物、混合廃棄物などの処理困難物や小口 ットで発生する廃棄物についても対応可能です。





収集運搬

廃棄物の様々な種類・性状・荷姿に対応できるよう、各種車両を保有しています。 収集エリアも中国地方から北部九州まで広域での対応が可能です。また、北九州市の 一般廃棄物収集運搬も行っております。





収集運搬エリア

■:産業廃棄物 収集運搬業許可

■:産業廃棄物

& 特別管理産業廃棄物

収集運搬業許可

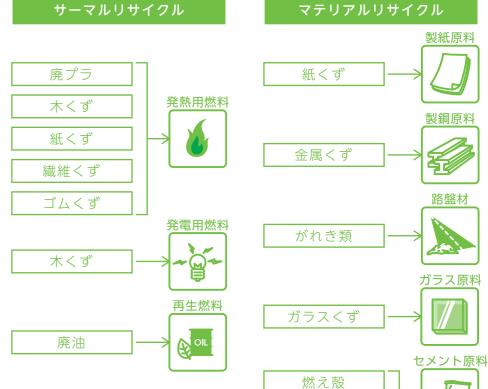
The state of the s							
保有車両	タンク車 5 台 (兼強力吸引車含む)		強力吸引車 4台 (兼タンク車含む)		ダンプ車 1台		
18 台	アームロール車 3台		キャブオーバ 5台 (クレーン付、パワーゲート)			パッカー車 2台 小型貨物車 2台	
	燃え殻	汚泥		廃油		廃酸	廃アルカリ
産業廃棄物 18品目	廃プラスチック類	紙くず		木くず	名	載維くず	動植物性残さ
【 ○ □ 日 (一部地域を除く)	ゴムくず	金属くる	ď "	ガラスくす) "	鉱さい	がれき類
	動物の糞尿	動物の死	体	13 号廃棄物	物		
特別管理産業		廃油 揮発油類,有害金属を含む 特定産業廃棄物		廃酸 腐食性,有害金属を含む 特定産業廃棄物		廃アルカリ 揮発油類,有害金属を含む 特定産業廃棄物	
廃棄物収集運搬 10品目	鉱さい 有害金属を含む特定産業廃棄物		ばいじん 有害金属を含む特定産業廃棄物			燃え殻 有害金属を含む特定産業廃棄物	
(一部地域を除く)	汚泥 有害金属を含む特定産業廃棄物		J	廃石綿等	廃才	〈銀等	13号廃棄物

リサイクル事業

リサイクルフロー

処理方法、処理工程を改善した 当社オリジナルのリサイクルフロー の構築により、常に高いリサイクル 率の達成を目指しています。





廃石膏ボードのリサイクル

九州工業大学・福岡大学との産学 連携を図り、北九州市環境未来技術 開発助成事業により100%再資源 化を目指した実証実験を数年にわた り実施しました。

国内でも大型の処理能力を持った 設備にて、建築工事・解体工事から 発生する廃石膏ボードの100%リ サイクルを目指しています。石膏 ボードは分別することでリサイクル 可能になり、環境対策にも貢献でき ます。



処理能力:94㎡/8h

汚泥

	これまでのあゆみ
2002年	廃石膏ボード専用リサイクル設備導入
2004-2005年	九州工業大学との共同研究を実施し、特許申請
2009年	産学連携でふくおか石膏ボードリサイクル研究会を数社共同 で立ち上げ
2009- 現在	福岡大学との共同研究を実施 北九州市環境未来技術開発助成事業により実証実験を実施
2013年	福岡県リサイクル製品認定制度による認定資材
2020年4月	リサイクル設備更新・稼働スタート

リサイクル用途





製紙原料

ガラス原料

セメント原料





事業案内

洗浄・化学洗浄事業

船舶廃油処理

船舶において生じた廃油は、海洋汚染 の防止の一環として「海洋汚染等及び 海上災害の防止に関する法律(海防法)」 において、排出が原則として禁止されて います。受入処理を行うためには適切な 計画を有し、廃油処理施設が国土交通省 令で定める技術基準に適合する必要が あり、極めて公共性の高い事業と言えます。

当社は国土交通省より許可を受け、 国内外各種船舶の廃油の収集・処理を

【許可番号】九運海舶第72号



行っております。また、外国船舶の場合には必要な通関手続きも実施致します。

	船舶廃油の種類
ビルジ	船舶の機関室区域などから漏出した燃料油、潤滑油等が船底に流入し、海水等と 混ざって油性混合物となったもの
バラスト水	船舶の航行の安全をはかるため、貨物槽、二重底等に積載した水に油が混入した 油性汚水
タンク洗浄水	貨物油艙・燃料油槽及び潤滑油槽を洗浄する際に発生する油性汚水
コレクトオイル	ビルジを油水分離器により船内で処理したあとの油性混合物
スロップオイル	外航タンカーのタンク洗浄水及び水バラストを静置又は重力分離等の方法によって 船内で処理したあと、船内に貯留される油性汚水
スラッジ	貨物油艙・燃料油槽及び潤滑油槽の底に沈殿する固形物並びに燃料油、潤滑油の清掃 の際に発生する油性固形物

化学洗浄

薬品タンクから側溝清掃まで、目的に応じて施工致します。

- ・油水分離槽の清掃
- ・油種変更のためのタンク清掃 ・非破壊検査
- ・暗渠の目詰まり ・消防検査対応



環境コンサル事業

太陽光発電

営業車の燃費を

岡崎 尚文

25km/l以上にする!

リサイクル施設の屋根にて太陽光発電 を実施しております。

- ·出力:30.9kWh
- ・推定発電電力: 32,629kWh/年
- ·CO2排出削減量:20.0t-CO2/年*

脱臭剤

臭気の元を分析し、最適な脱臭材を ご提案、販売しています。オーダーメ イドも可能です。



※ 温対法にて公表されている当該年度の排出係数 (九州電力)にて算出 (パネル設置や設備維持管理に伴って排出される CO2 は含みません)

対応可能臭気例

- ・有機酸 ・メルカプタン ・硫化水素 など
- ・アンモニア ・アミン

環境アシスト

組織の環境・廃棄物分野の目指すべきゴールに向けて、豊富な経験と環境関連資格 を保有している『環境アシスタント』がアシスト致します。

- ・廃棄物の基礎知識 ・電子マニフェスト ・廃棄物関連法規 ・ゴミの減量化 など
- ・鉄鋼製造業・プラントエンジニアリング業 ・精密機械製造業 ・ハウスメーカー

/97/ 年 個人創業

/972年 タンク塔槽化学洗浄事業開始

/978年 株式会社クリーンセンター 設立。資本金 4,000 千円

ロータリーキルン式焼却炉設置

産業廃棄物処分業許可取得

/98/年 燃料系リサイクル事業開始

1983年 廃プラスチック類処理設備設置

1988年 廃酸・廃アルカリ処理設備設置

1989年 環境関連資機材開発販売事業開始

/992年 産業廃棄物収集運搬業許可取得

大型破砕設備設置

資本金 10,000 千円に増資

特別管理産業廃棄物収集運搬・処分業許可取得

/993年 厚生労働省より「厚生省生活衛生局長感謝状」を受賞

/996年 破砕設備(移動式)設置

(社)全国産業廃棄物連合会より「地方優良事業所表彰」を受賞

一般貨物自動車運送事業許可取得 事業開始

/998年 (社全国産業廃棄物連合会より「功労者表彰」を受賞

「福岡県知事表彰」を受賞

/999年 廃プラスチック類 リサイクル原料事業開始

2000年 北九州市より「平成 11 年度産業廃棄物処分業優良業者」を受賞

2002年 廃石膏ボードリサイクル設備設置

2003年 船舶廃油処理事業許可取得

2004年 環境省より「環境大臣地域環境保全功労者表彰」を受賞

2005年 北九州市より「平成 16 年度産業廃棄物処分業優良業者」を受賞 継続表彰

圧縮設備設置

2006年 油水分離設備設置

ISO14001:2004 (JISQ14001:2004) 認証取得

優良性評価制度基準適合(北九州市·特管収運)福岡県内第1号

チャイルドスポンサーシップに参加(現在も継続中)

2007年 優良性評価制度基準適合(北九州市·中間処理/福岡市·特管収運/北九州市·収運)

北九州市処分業者第1号

2008年 優良性評価制度基準適合

(福岡県·特管収運 / 北九州市·特管中間処理 / 佐賀県·収運 / 福岡県·収運 / 久留米市·収運 /

佐世保市・収運 / 長崎市・収運)

(社会国産業廃棄物連合会より「優良事業所表彰」を受賞 2009年

> ISO14001:2004 (JISQ14001:2004) 更新 認証取得 産学官連携「ふくおか石膏ボードリサイクル研究会」設立

優良性評価制度基準適合(長崎県・収運/佐賀県・収運/大分県・収運/大分市・収運)

木くず破砕設備追加設置

20/0年 北九州市より「平成 21 年度産業廃棄物処分業優良業者」を受賞 継続表彰

優良性評価制度基準適合(福岡市・収運) 第1回こども茶会開催(以後毎年1回開催)

20/3年 太陽光発電事業開始 (30.9kw)

(公社)全国産業廃棄物連合会より「功労者表彰」を受賞 2014年

北九州市「産業廃棄物排出事業者・処理業者認定制度」に基づく審査において

「北九州市認定産業廃棄物処理業者」として認定

2016年 圧縮設備更新

20/8年 ISO14001:2015 (JISQ14001:2015) 更新 認証取得

環境配慮型重機導入

2019年 大型吸引車増車 船舶廃油処理事業拡大

トラックスケール設置

コーポレートロゴ刷新

2020年 石膏ボードリサイクル設備更新

北九州市「産業廃棄物排出事業者・処理業者認定制度」に基づく審査において

「北九州市認定産業廃棄物処理業者」として更新申請





0.5 06

CSR方針

社是

社会への貢献 地域との調和

創業当初から掲げる社是「社会への貢献」と 「地域との調和」は、今の時代で言うと、地域 課題を解決しサスティナブルな社会を実現して いくことです。

未来を見据えた Vision と CSR を戦略的に実行し、社会課題解決と新たな価値の創造を目指します。

食材は食べられる分だけ購入する!

Happy Action

柴田 かおり



Vision

廃棄物のコンビニ

今や社会インフラの一部である コンビニは、たくさんの生活必需品 が販売され、私たちの生活を豊かに しています。私たちの廃棄物処理も 同様に、あらゆるものが廃棄される 社会の中で、当たり前に目の前から 回収され適正に処理されていくスキ ームが構築されており、社会イン フラの重要な一部となっています。

少量での回収や受入のノウハウと 多品目の廃棄物処理ができる設備を 駆使し、社員が一丸となって目の前 の廃棄物の適正処理と資源循環に 励みます。お客様や地域行政、同じ 業界のメンバーとのパートナーシップで、地域資源循環システムの構築 や廃棄物処理業界全体の発展を目指 していきます。

私たちクリーンセンターは、少量・多品目の廃棄物の適正・リサイクル処理と、廃棄物処理の観点からレジリエントなまちづくりに貢献する「廃棄物のコンビニ」を目指します。そして、地域の持続可能性向上に向けて真の豊かさが溢れる社会の形成に貢献していきます。



CSR

持続可能な社会の実現には、持続可能な企業になることが重要です。当社を取り巻く環境やステークホルダーの声を分析し、ESGの側面で重要項目を掲げCSRを推進していきます。また、SDGsのGOALとも関連づけ、社会課題解決を目指していきます。



ガバナンス体系



Happy Action

芳村 大輔

エアコンの温度は 夏は 28℃、

冬は 20℃にする!

重点項目

環境

KPI

	信]	評価方法]◎	: 達成率 120% 〇: 目標	票達成 △: 取組実施・目	標未達 ×:取組未実施
2019年度			2020年度	2021 年度	2022年度
目標	結果	評価	目標	目標	目標
2016年比3%削減	25.7%削減	(2019 年比 1%削減	2019 年比 2%削減	2019 年比 3%削減
30%以上	40.0%	©	45%以上	47%以上	50%以上
38%以上	52.4%	©	55%以上	57%以上	60%以上
70%	73.6%	\circ	73%	75%	78%
3件	6件	(3件	3件	4 件
2016 年比 1%削減	13.8%削減	©	2019 年比 1%削減	2019 年比 2%削減	2019年比 3%削減
2016 年比 1%向上	98.4%向上	(2019 年比 1%向上	2019 年比 2%向上	2019年比 3%向上
3回以上	3 🛽	0	3 回以上	3 回以上	3 回以上
0件	0 件	0	0 件	0 件	0件

10

		9.40 T1.00 T2.30 T7.17	(3) 電子マニフェストインストラクタ活動 継続
	埋立最終処分量	9 ******** 11 ******** 12 **************	(1) 処理工程・処理作業の見直し
	削減率 9.4、11.6、12.5		(2) 各種手順書の見直し
	廃油のリサイクル率	9 ####### 12 ###########################	(1) 選別精度の見直し
	11.6、12.4、12.5		(2) 手順書の見直し
		4 MORACES 17 (MORACES) SERECTURES	(1) こども茶会の開催
	年間 地域活動実施回数	₩	(2) 地域清掃活動の実施
c		4.7、17.16、17.17	(3) その他地域活動の実施
S 社会	兴禹 ((()中欢丹/州*新	労働災害発生件数 3.6、3.9	(1) 労働安全衛生教育の実施
			(2) 安全・環境パトロールの実施
	力割火合光土什奴		(3) ヒヤリハット報告書の活用
			(4) ドライブレコーダーの活用
			(1) 確実な情報公開実施
	優良評価制度による 情報公開		(2) 複数担当者によるチェック
		17.16、17.17	(3) チェックリストによる管理
		4 #000/886 8 #20% 8 #26%	(1) 北九州市環境首都検定の受検
G ガバナンス	検定合格者数		(2)CSR 検定試験の受験
		4.4、4.7、8.5	(3)CSR レポートを活用した社内勉強会の 開催等
		8 mbouts	(1) 運営方法の見直し
	改善提案件数	(2) 各部門における提案奨励	

関連する SDGs・GOAL

11 ### 12 OCS## 12 OC

9.4、11.6、12.5、17.17

17

⊚ ○ ○

7.2、7.3、12.2

⊚ ©

3.9、11.6、12.4

7.3、12.2

12 occari 000 net 取組内容

(1) 車両運転時のエコドライブ実施

(2) 車両購入がない場合は現状維持

(2) 車両購入がない場合は現状維持

(2) 処理作業の効率化

(3) 電力使用量の削減

(1) 車両更新時に検討・導入

(1) 車両更新時に検討・導入

(1) 適合文房具類の使用

(1) 取引先への勧奨

(2) 適合制服・作業服の使用

(2) 取引先での講習会実施

渋滞が予測される 場所へ行く際は 情報更新 情報更新 情報更新 公共交通機関を使う! 情報更新 \bigcirc 100% 100% 100% 100% 100% 環境首都検定: 環境首都検定: 環境首都検定: 環境首都検定: 環境首都検定: 9名 10名 \triangle 10名 11名 12名 CSR 検定: 7名 CSR 検定: 6名 CSR 検定:8名 CSR 検定: 10 名 CSR 検定: 9名 勉強会の 開催等 \bigcirc 年間 10 件 11件 年間 15 件 年間 25 件 年間 20 件 8.5 (3) 実行後の効果測定実施

環境の 取り組み

Happy Action

スーパー・コンビニ

にもマイバッグ持参!

ISO14001による環境マネジメントの実施

2006年に初めて認証取得してから14 年間、継続してISO14001に基づく環境 マネジメントを行っています。その基本 となる環境方針は、社会の変化に合わせ て見直しを行っており、2020年からは 活動指針に「SDGs 達成の意識醸成」を 追加しました。環境関連事業を主軸と している当社の日々の環境活動がSDGs の達成に寄与するという、会社と社会 との繋がりを持ちながら、改めて全社

一丸となって活動推進していきます。



環境方針

基本理念

株式会社クリーンセンターは、産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬・処理、一般廃棄物収集運搬、船舶廃油処理、 一般貨物運送事業の各業務を通じ、社是『社会への貢献』と『地域との調和』を実践するため事業活動を展開しています。 環境未来都市北九州で廃棄物を取り扱う企業として、地球環境と当社事業活動との深い関わりを認識し、豊かな自然との 共存と、地域社会との調和とを目指し、北九州市が環境基本計画に掲げる「北九州市民環境力の継続的な発展」、「世界にひろ げる低炭素社会づくりの推進」、「未来につなげる循環型社会づくりの推進」、「豊かさを支える生物多様性保全の推進と快適な 生活環境の確保」の政策目標達成に寄与するとともに、環境マネジメント活動を推進することが経営の最重要課題の一つと 位置づけ、以下の「活動指針」を定めます。

活動指針

- 1. 当社が関わる法規制及び当社が受け入れを決めたその他要求事項を順守します。
- 2. 当社の事業活動が環境に与える影響を認識して、環境マネジメントシステムを推進し、継続的な改善を実施します。
- 3. 事業活動を通じて汚染の防止に努め、技術的・経済的に可能な限り 3R を推進し、最終処分量を削減、環境負荷の低減に
- 4. 技術的・経済的に可能な範囲で事業活動の省エネルギー化を推進し、低炭素化社会の構築へ寄与します。
- 5. 労働災害防止に積極的に取組み、地域環境保全の担い手である社員を守ります。
- 6. 社員一人一人の環境意識・社会意識の向上のため機会を設け、あらゆる場面で社員全員が『社会への貢献』『地域との 調和」の精神を発揮できるよう努めます。

2020年3月29日

株式会社クリーンセンター 代表取締役 酒田 雅央

蝶野 忠幸



CO2排出量削減に向けて

環境影響を抑えた事業運営を行うため に、CO2排出量の削減に取り組んで います。

処分事業と事務所では電気、収集運搬 事業では軽油を一番多く使用しており、 業務内容や設備環境に合わせた取組みを 計画的に実行しています。

今年度は事務所の設備更新もあり、 大幅な目標達成となりました。来年度 からは基準年を見直して、運用面と設備 面からの取組みを継続して実施していき ます。

CO2排出量削減率 (2016年比)

25.7%

- 実施した措置 -

- ・エコドライブの徹底
- ・処理手順書見直しによる設備運転 効率化
- 事務所屋根に遮熱塗料塗布
- ・休憩室エアコンの更新

グリーン購入の推進

業務で使用する文房具類を中心 にグリーン購入を推進しています。 備品購入の際にグリーン購入適合 製品を検索し商品選択をしており、 2019年度のグリーン購入適合製品 比率は73%を越えました。

身近なものから環境を考えるき っかけにもなっており、これからも 着実に増やしていきます。



グリーン購入 適合製品比率

73.6%







埋立量削減・リサイクル率向上に向けて

日本国内の埋立最終処分場の残 余量は逼迫しており、残り16年程 と言われております。当社では中間 処理後の廃棄物埋立量削減に向けて 取り組んでいます。

今年度は、お客様との情報共有・ 意思疎通に力を入れました。排出 事業場での分別廃棄にご協力いた だき、お客様とより連携した取り 組みを行うことができました。



埋立最終処分量

削減率 (2016年比) 13.8%

電子マニフェストの普及促進

廃棄物の適正処理とコンプライ アンス強化の観点から、電子マニ フェストの普及を進めています。 お客様へのご提案や社内講習会の 講師実施、当社代表の電子マニフェ ストインストラクタ活動など、直接 的なステークホルダーのみならず、 九州エリアの間接的なステークホ ルダーへの普及促進も行っており

ます。

2020年4月より電子マニフェ ストの一部使用義務化もスタート し、当社電子マニフェスト利用率 も6割を超えました。また、新型 コロナウイルスによる新しい働き 方にも電子マニフェストは合致する ものだと考えています。来年度は より活動を強化してまいります。

電子マニフェスト

新規取引件数

講習実施回数



電子マニフェスト

6件

電子マニフェスト 利用率

62.5

社会の 取り組み

Happy Action 水を使う時は出しっ ぱなしにしない!



新型コロナウイルス感染症に対する措置実施

2020年2月頃より社会を覆った新型 コロナウイルス感染症について、当社も 様々な対策を施しました。

当社の廃棄物・リサイクル事業は、 人々の暮らしや企業活動を行う上で発生 する廃棄物を円滑かつ適正に処理する ことで、公衆衛生を維持することが使命 の一つです。これは当社の社会的責任で あると考えています。この責任を果たし ていくために、社員一人一人の健康管理 やマスクやフェイスシールド、手袋等の 保護具の確保、事務所に消毒用アルコー ルやアクリル板の設置等を行っています。 また、現場に応じた時差出勤や休憩時間 を分けたりと、各人が「うつらない・ うつさない」という意識を持ち、日々の 業務を行っております。



この対策を「新しい業務スタイル」と して定着させ、社会インフラの一端を 担っていきます。

実施した措置

- 社員の毎朝の検温 (出社前・出社後)
- ・消毒用アルコールの事務所設置 と社員配布
- ・マスクの配布と着用
- ヘルメット用フェイスシールド の導入
- ・受付にアクリル板設置
- ・事務所内に飛沫防止カーテン を設置
- 事務所内に次亜塩素水を噴霧
- ・感染症予防に向けた備品の備蓄
- ・アルコール消毒液、マスク、 ビニール手袋、作業用防護服 など





こども茶会の開催

毎年、地域の幼稚園児のみなさんを お招きし、「こども茶会」を開催しています。 2019年は25名の幼稚園児に体験して いただきました。おもてなしをした社員は、 **園児のみなさんの笑顔に癒やされ元気を**



いただきました。これからも未来を担う 子どもたちに日本の文化に触れていた だく機会となれるよう、活動を継続して 参ります。



ヒヤリハット・KY(危険予知) 活動の推進

ヒヤリハット事例

→失念

ヒヤリとした

を点灯させる。

作業場所の天井が低く暗か

ったため、何も見えなくて

照明器具を使っていなかった

作業前に必ずヘッドライト

収集運搬作業や処分作業時の事故を未然に防ぐことを目的に、ヒヤリハッ ト活動とKY(危険予知)活動を継続して行っています。

2019年度はヒヤリハットが110件、KYが44件になりました。ヒヤリ ハットに関しては、提出された報告書から重大事故に繋がる可能性がある ものを抜粋し全社員に共有、注意喚起を行っています。またKYは作業開始 前に実施しており、その日の作業内容を踏まえての危険予知を行うことで、 より注意を払って作業を進めることができます。

安全対策に終わりはありません。これからも活動を継続して実施していき ます。

ヒヤリハット

110# 年間提出件数

KY 年間提出件数

44 #

KY(危険予知)事例

業内容	アームロール車でのコンテ; 脱着作業
危険	コンテナがフックに引っか <i>が</i> らず脱落する

→崩壊・落下の危険

2 名体制での日視確認作業。 リモコン付き車両の場合は 車両から降りて、目視確認 を行い作業をする。

「チャイルド・スポンサーシップ」で世界の子どもを支援

仕事を通じて世界の社会課題解決にも貢献していく ために、売上の一部でチャイルド・スポンサーシップ に参加し、世界の子どもたちを支援しています。

2006年から1名の女の子の支援をスタートして14 年たち、立派な女性に成長されました。そして、2019 年度より更にもう1名、ケニアの女の子の支援を始め ました。定期的に成長がうかがえるレポートが届くのを 社員みんなで楽しみにしており、また世界の現状をしっ かりと受け止める機会にもなっています。



「チャイルド・スポンサーシップ」とは

特定非営利法人ワールド・ビジョン・ジャパ ンが実施している、子どもの健やかな成長 を実現する国際的なプログラムです。

支援金で保健や水衛生、栄養、教育など 子どもを取り巻く環境改善を行い、長期 的なサポートで支援地域の「生きる力」を 引き出します。また、サポートする子ども の顔が見えるため、支援が子どもの成長に つながっていることを実感できます。

ガバナンス の取り組み

Happy Action

エコ運転を心がける!

北九州市環境首都検定・CSR 検定の受検奨励





環境未来都市・SDGs未来都市である 北九州市で事業を行うものとして、その 背景や専門性を持った上で業務を行なっ ていくために、環境・CSR に関する検定 受験を奨励しています。

最初のステップとして「北九州市環境 首都検定しの一般編を受検奨励しています。 この検定は、北九州市が環境未来都市に なった背景や環境保全の基礎知識が習得 できるものです。2009年より社員全員 合格を掲げており、2019年は2名合格 しました。

次のステップでは「CSR検定3級」を 受検しています。CSRの基礎が網羅され ているこの検定は、広く社会人向けに 構成されており、当社CSRの理解を深め るためにも活用しています。2019年度 の受検者はいませんでしたが、来年度は 数名チャレンジする予定です。

合格者が受検者に向けて勉強会を開催 したり、ステークホルダーの皆様との お話のきっかけになるなど、社内外での コミュニケーションの活性化にもつなが っています。

「産廃情報ネット」での情報公開

透明性の高い事業運営を行うため に、当社の廃棄物・リサイクル事業 に関する最新の情報を「産廃情報 ネット」で情報公開をしております。

この Web サイトでは、会社概要 から保有している最新の許可情報、 直近の収集運搬量や処分量の実績 や施設の維持管理状況など、当社 の廃棄物処理に関するあらゆる情報 を掲載しています。

常に最新の状態を保つために、 更新のタイミングや管理データ作成 などのルールと管理担当を定めて 運用しており、履行状況の確認も 行っています。

産廃情報ネット さんぱいくん

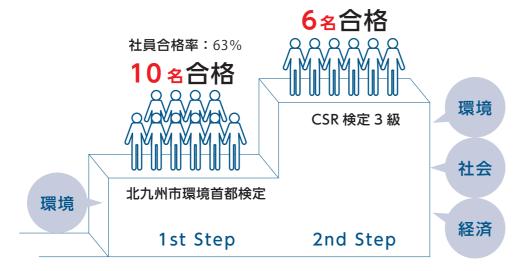
当社情報公開ページは

こちらから





社員合格率:38%



松本 純-



北九州市環境首都検定とは

環境首都検定は、世界の環境首都を目指す北九州 市の取り組みや魅力を再発見し、実践的な環境 行動につながるきっかけづくりとして平成20年度 から始めました。



CSR検定3級とは

CSR の基本知識を身に付けて頂き、CSR 活動が 企業価値を高めること、NPO との協働の重要性、 企業と社会が連携して社会的課題を解決する意味 など、「CSR リテラシーの基本」を身につける。



※「Sustainable Today」サイトより抜粋

改善提案による職場環境形成

社員がいきいきと働きやすい職場 環境をつくっていくために、2019 年度より改善提案制度を新しくスタ ートしました。日常業務において [こうなればいいな] という声を改善 提案票に記入して提出し、毎月上長 や役員にてチェック・検討を行い 採用可否を判断します。採用された ものは計画的に実行していきます。

今年度は11件の改善提案が提出 され、そのうち5件の改善実行を することができました。来年度は もっと多くの声が集まるよう、積極 的な社内コミュニケーションとスム ーズな運用に力を入れていきます。

改善事例

事務所内が乾燥して風邪や インフルエンザにかかる リスクがある



事務所の広さに合った 加湿器を購入

その他改善事項

- ・運搬車両用ポータブルナビ ゲーションを導入
- ・防寒性の高い作業着に変更
- トラックスケール導入
- ・ふるい選別機導入 など



改善提案件数

マテリアル バランス

Happy Action

酒田 美智子

今、ここ、

私に必要なもの

だけを取り入れます!

INPUT 主な受入廃棄物 エネルギー類 廃プラスチック類 704.85 t 電気 38298.0kWh ゴムくず 0 t ガラスくず 1007.56 t 437.98 t 軽油 55929.0 ℓ がれき類 441.06 t 651.31 t ガソリン 5204.0 ℓ 木くず 汚泥 灯油 4051.0 l 1179.43 t 紙くず 86.14 t 廃油 ガス 27.4 m 金属くず 313.59 t 廃酸 99.25 t 400.0 m 繊維くず 20.31 t 廃アルカリ 74.37 t

廃棄物事業

リサイクル 事業

洗浄・化学 洗浄事業

環境 コンサル事業

OUTPUT

CO2 排出量				
181.1t-	181.1t-CO2			
製品原料				
再生燃料原料	541.150			
再生紙原料	55.11 t			
再生プラ原料	16.00 t			
製鋼原料	313.59 t			
農業用資材	83.14 t			

王な排出廃棄物	
一般廃棄物	292.61 t
廃プラスチック類	728.64 t
木くず	304.43 t
ガラスくず	455.40 t
がれき類	539.34 t
燃え殻・汚泥	666.69 t
廃油	518.18 t
石膏	461.36 t

リサイクル率 ※2	

自社廃棄物運搬量

6772.41 t



当社処理施設 他社処理施設

63.1%

%1: エネルギー等起源の CO_2 排出量を対象とし、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」にて公表されている情報で算定しております。 ※2:リサイクル率=サーマルリサイクル量+マテリアルリサイクル量/総排出量

ばい煙計測結果

	224.64	計量結果			
試料名	単位	測定年月日:	2019年10月21日	2020年4月22日	基準値
1-10 1 10 1	g/ mੈ	濃度	0.0070>	0.0075>	0.25
ばいじん	6/ 111	〇2 換算濃度	0.0059>	0.0073>	0.25
空主歌儿姗	ppm	濃度	42	35	300
窒素酸化物	РРП	〇2 換算濃度	31	34	300
な共転化ル	m³/h	排出量	0.0017>	0.4>	0.46 (10月)
硫黄酸化物	111711	濃度	0.5>	0.0016	0.5 (4月)
たんず	mg/ m	濃度	10>	5.1	700
塩化水素	1116/ 111	○2 換算濃度	9>	5.1	700
-L/4B	μg/N m	濃度	1.0	0.5	50
水銀	μβ/ΙΝΙΙΙ	〇2 換算濃度	0.8	0.5	50
歌ル出書	ppm	濃度	261	_	_
一酸化炭素	ρριιι	〇2 換算濃度	231	_	_
	%	O ₂ 計濃度	9.7	11.8	_
	$^{\circ}$	温度	77	78	_
排ガス性状	m/s	平均流速	4.8	7.3	_
15ドノコンベ 1土がく	%	水分	8.1	24.8	_
	m³/h	排ガス流量(温)	3,740	5,630	_
m³/h		排ガス流量(乾)	3,440	4,230	_

環境測定

排ガス測定結果

試料採取日: 2019年10月21日

BATTIM-ACC - 2019 - 107] 21 C			
試料名	単位	測定結果	基準値
ダイオキシン類	ng-TEQ/ ㎡ N	0.087	10
硫黄酸化物	m³ N/h	0.0017>	0.46
ばいじん	g/ m³ N	0.0070>	0.25
塩化水素	mg/ m³	10>	700
窒素酸化物	ppm	42	300

焼却灰・飛灰 測定結果

試料採取日: 2019年10月21日		単位:ng-TEQ/ ㎡
A IZ-TE	測定	結果
分折項目	焼却灰	飛灰
PCDDs (ポリ塩化ジベンゾパラジオキシン)	0.000196	0.245960
PCDFs (ポリ塩化ジベンゾフラン)	0.000833	0.041246
Total (PCDDs+PCDFs)	0.001029	0.287206
DL-PCBs (ダイオキシン類 PCB)	0.000263	0.004166
Total ダイオキシン類	0.0013	0.29
基準値	3以下	3以下





株式会社 クリーンセンター

福岡県北九州市門司区新門司 3-67-9 フリーダイヤル: 0120-023-326 TEL: 093-481-4523

TEL: 093-481-4523 FAX: 093-481-4529

http://www.clean-center.co.jp



私たちはJリーグ ギラヴァンツ北九州を応援しています

















